

資料 2 窓口コミュニケーションボードを設置します

7月1日(月)から、各課窓口コミュニケーションボードを設置しました。聴覚障がい者をはじめ、高齢者や外国人など、音声言語(日本語)ではコミュニケーションが取りづらい市民に対し、イラストや絵記号等を指さすことで意志疎通をスムーズに行えるようにします。

1 設置の経緯

コロナ禍以降はマスクを着用している職員が多く、感染症対策として窓口にアクリル板が設置されているため、来庁者の特性に合ったコミュニケーション方法が取りづらい状況が続いています。また外国人の方には、簡単な日本語で説明してもなかなか伝わらないのが現状であったことから、職員からの提案を採用し、作成したものです。

2 設置日

7月1日(月)

3 設置場所

射水市役所 全課窓口

4 その他

使い方や対応のポイントを書いた「活用の手引き」を各課に配布し、来庁者の特性に合わせたコミュニケーションを促します。

コミュニケーションボード

活用の手引き